

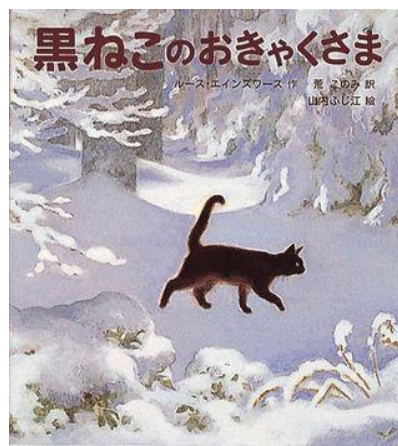
クリック一つで情報が得られる時代でも、子どものときに心に刻まれる物語や知識は、紙とインクで作られた本でこそ得られるもの。小・中・大の“本ゴ布林”が、絵本、物語、ノンフィクションから小学生に読んでほしい360冊を紹介します。子ども自身が自分の手で、自分に合った本を探せます。書名・人名索引付きです。

「キラキラ子どもブックガイド」より

## ○低学年

「黒ねこのおきやくさま」 ルース・エインズワース<sup>ちよ</sup>著

あめ ふ さむ よる、まず ひとりぐらしのおじいさんの家におなかを空かせた黒ねこがやってきました。この日は週に一度のパンと肉のごちそうの日。おじいさんは、自分の食ものをすべてねこにやってしまいました。



## ○中学年

「どんぐり山のやまんばあさん」 富安陽子<sup>ちよ</sup>著

どんぐり山に 296歳になるやまんばが住んでいました。ヨボヨボのおばあさんと思いきやオリンピック選手より元気、プロレスラーより力持ち。どんな騒動が待ち受けているのでしょうか？



## ○高学年

「ドリトル先生航海記」 ヒュー・ロフティング<sup>ちよ</sup>著

どうぶつ はな はくぶつがくしゃ 動物と話せる博物学者ドリトル先生のクモザル島をめざす大航海記。動物となぞの博物学者をさがします。少しながいですが読んでみましょう！

